

《 目 次 》

第1章	計画策定の概要	1
1	計画策定の趣旨	1
	(1) 計画策定の背景	1
	(2) 根拠法令等	2
2	計画の位置づけ	3
3	計画の期間	5
4	計画策定の体制	7
第2章	地域福祉を取り巻く状況	7
1	高齢者を取り巻く現状と課題	7
2	障がい者を取り巻く現状と課題	8
3	子育て環境の現状と課題	9
4	再犯者を取り巻く現状と課題	10
5	成年後見制度を取り巻く現状と課題	10
6	包括的な相談・支援体制の現状と課題	10
第3章	大崎市がめざす地域福祉	11
1	基本理念	11
2	基本目標	12
第4章	計画の実現をめざして	13
1	安心して生活できる地域福祉の推進	13
	(1) 協働による地域づくり	13
	(2) 地域住民等が集う拠点施設の充実	15
	(3) 避難行動要支援者の支援体制づくり	16
	(4) 生活困窮者の自立支援	17
	(5) 再犯防止の推進	19
2	地域で相互に支え合う仕組みづくりの推進	20
	(1) 総合的な相談体制の確立	20
	(2) 成年後見制度利用の促進	21
	(3) 虐待への予防策の促進	22
	(4) 情報の収集・発信システムの構築	22
	(5) 地域の特性や実情に応じたサービス基盤づくり	23

3	地域のボランティアとコーディネーターの育成・支援	24
(1)	社会福祉協議会の役割	24
(2)	みんなで支えあうネットワークの形成と人材育成	26
第5章	計画の推進に向けて	27
1	行政の役割と今後の推進体制	27
2	関係機関や各種団体との連携	27
3	社会福祉協議会との連携の強化	27
4	地域包括ケアシステムの深化・推進	28
5	終わりに ～ 計画の展望 ～	28
第6章	資料編	29
1	福祉を取り巻く状況	29
(1)	高齢者人口の推移	29
(2)	高齢者世帯の推移	30
(3)	障がい児(者)の推移	31
(4)	出生率の推移	34
(5)	犯罪認知件数の推移	35
(6)	虐待に関する相談・通報受理件数の推移	36
2	第2次大崎市地域福祉計画の策定(平成27年2月)までの背景	37
3	【参考】 持続可能な開発目標(SDGs)と地域福祉計画	38
4	計画策定の体制	39
(1)	大崎市地域福祉計画策定検討会議設置規則	39
(2)	大崎市地域福祉計画策定検討会議委員名簿	41
(3)	大崎市地域福祉計画庁内連絡会議名簿	42
(4)	策定経過	43

